

目次

第一部 20世紀中国の射程

第1章

漢族と非漢族をめぐる史実と言説——広東省を中心に.....片山剛 3

1. 黄河文明とその担い手
2. 広東社会史における非漢族と漢族
3. 広府人の誕生(近世1)
4. 珠璣巷伝説(近世2)
5. 恒常的斉民化への勧誘装置(近世3)
6. 伝説理解の変化(近代1)
7. 広府人と客家人・潮州人(近代2)

第2章

博覧会における「文明」と「野蛮」の階梯——人類館事件をめぐる清国人留学生の言説福田州平 26

1. 万国博覧会と近代化
2. 内国勸業博覧会のはじまりと発展
3. 人類館事件
4. 清国人留学生たちの抗議言説の陥穽と現代への問い

第3章

法治主義発展史とそこにおける中国.....高田篤 47

1. 法治主義とは
2. 法による統治の諸類型
3. 日本における法治主義の成立(大日本帝国憲法)
4. 社会主義憲法下での法治国家化(ハンガリー)
5. 中華人民共和国憲法について
6. おわりに

第4章

日中関係の転機と歴史叙述——革命の語り、戦争の記憶

田中仁 64

1. 冷戦後 20 年のあゆみ
2. 20 世紀中国における「革命」と「戦争」
3. 中国革命についての2つの語り
4. 日本の対中感情の推移
5. 1995 年、「中国」をめぐる東アジア・メディア空間
6. 1995 年の日本、中国と台湾
7. 21 世紀東アジアと日中関係の転機

第5章

「華僑」「華人」と東アジアの近代.....宮原暁 85

1. はじめに
2. 近代国民国家体制の生成と展開——定義と課題
3. 「華僑」「華人」と近代国民国家
4. 東アジア的近代への経路
5. むすびにかえて

第二部 21 世紀の中国と東アジア

第6章

中国ロックに見るワールドインパクト——中国ロックと中体西用

青野繁治 111

1. 日本の初期ロックを振り返る
2. 中国におけるロックとポップスの受容——模索期の崔健
3. 中国ロックの確立——崔健の 2 枚のヒットアルバム
4. 中国ロックの隆盛——『中国火 壺』と『摇滚北京』
5. 中国ロックにおけるワールドインパクト

第7章 「民族」を使いこなす——脱「政治化」論と「民族」の政治論的

転換について.....木村自 127

1. はじめに
2. 中国における「民族」概念の発見
3. 中国における「民族」概念の展開
4. 「民族」の「脱政治化」をめぐる
5. おわりに——「民族論」の政治論的転換

第8章

中国の開発と環境—「生態文化」の視点から.....思沁夫 148

1. 開発と環境
2. 近年の中国の現状
3. 環境保護への歩みと持続可能性 (Sustainability) ——中国における法制度を中心に
4. 中国の環境 NGO
5. 「生態移民」
6. グローバリゼーション・生態政治

第9章

食の安全・安心・信頼——中国食品を巡るリスクコミュニケーション

.....三好恵真子 175

1. はじめに
2. 本研究の視角と分析的枠組み
3. 事例分析:中国製冷凍餃子事件を巡る日本の消費者の安心・信頼の崩壊の実態
4. 実証的検討:中国食品の安全性および安心・信頼を巡る諸課題
5. 中国の食をめぐる構造的問題の課題解決に向けて

第10章

東アジア地域秩序の変容——アメリカの覇権秩序から多国間主義の秩序へ.....山田康博 203

1. 学術的背景
2. アメリカの覇権
3. 冷戦期の東アジア国際秩序とアメリカ
4. 東アジアにおける地域主義・多国間主義の展開
5. 日本の課題

第11章

「経済大国」化する中国のインパクトと新たな成長へのジレンマ

許衛東 219

1. 「経済大国」化する中国のインパクトをめぐって
2. 世界経済とアジア経済の中における中国のプレゼンス
3. 中国経済の主役と市場メカニズムのダイナミズム
4. これ以上の傷を負えない日本と成長の夢が絶えない中国との経済協力の在り方

第12章

アメリカの戦後台湾政策——形成期を中心に.....高橋慶吉 251

1. はじめに
2. 「2つの中国」政策の形成
3. 「2つの中国」政策の構造
4. おわりに

第13章

過渡期にある中国の核戦力と核戦略.....竹内俊隆 279

1. 問題意識と背景にある考え
2. 中国および人民解放軍の制度的特徴
3. 核戦力の現状
4. 核政策・核戦略の特徴と三本柱
5. 確証報復戦略

20 世紀中国のあゆみ 301

執筆者紹介 304

あとがき 306